

## 平成28年度 第3回 加賀市総合教育会議

招集日時 平成29年2月27日（月曜日） 午前10時30分開会／午前11時閉会  
招集場所 加賀市役所別館3階 304会議室  
出席者 宮元陸市長  
教育委員会 山下修平教育長、篠原隆一委員、山下裕嗣委員、疎幹子委員  
会議列席者 梶谷事務局長、山田次長兼学校指導課長、山本教育庶務課長、崎田生涯学習課長、中田スポーツ課長、  
畷崎文化財保護課長、奥村マラソン開催推進室長、渡部教育庶務課長補佐

### 平成29年第3回総合教育会議開会宣言

宮元市長

挨拶

皆さんおはようございます。本日は平成28年度の第3回目ということでありまして、加賀市総合教育会議を招集させていただきましたところ、大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。本年度もあと残りわずかということになりまして、教育委員会の方でもある意味総仕上げ的な時期になるかと思っております。本年度は例えば総務省のモデル事業採択を受けてのプログラミング教育を始め、台湾嘉義大学附属小学校やシンガポール科学技術中学校の児童生徒との国際教育交流、あるいは間寛平さんの加賀温泉郷寛平ナイトマラソンの初開催、それから伝統的建造物群保存地区協議会、いわゆる伝建の全国大会の加賀市開催など、ある意味、新規の事業をさまざま織り交ぜた積極的な事業を、教育委員会を中心に展開をしていただいたということでもあります。そういうことを踏まえて、来年度はより充実した教育効果を上げられます様に、加賀市が昨年12月に策定をさせていただきました「第2次加賀市総合計画」に基づきまして、来年度の事業を新たに積極的に展開していくということになろうかと思っております。今日は次第にありますけれども、「加賀市教育大綱（案）」の審議をさせていただき、また来年度の教育関連予算の意見交換を行っていただきたい、そんなふうに思っているところであります。どうぞ最後までご協力のほどよろしくをお願いをしたいと思います。ありがとうございました。

山本課長

それでは会議の方に入っていきたいと思えます。総合教育会議の議事進行につきましては、市長が行うことになっておりますので、市長、よろしくお願いたします。

宮元市長

それではさっそくですが、議事に入らせていただきたいと思えます。まず一つ目の議事は「加賀市教育大綱（案）について」につきましてであります。教育大綱につきましては、昨年12月に開催した会議で、案に対する協議を行いました。今回は、前回の会議で出された意見などを踏まえまして、事務局で一部修正をしたものが提示されております。それでは事務局から説明をお願いします。

#### ● 加賀市教育大綱について

山本課長 資料に基づき説明

宮元市長 事務局から大綱案の修正箇所について説明がありましたが、皆様の方からご意見やご質問などはございませんでしょうか。ご意見等なければ進めさせていただきたいと思いますがよろしいですか。加賀市教育大綱は、この案によることについて、ご異議ありませんでしょうか。

全委員 はい。

宮元市長 それでは市長と教育委員会で協議が整ったということで、地方教育行政法の規定に基づきまして、市長の私の方で、この案をもって加賀市教育大綱として定めさせていただきます。

続きまして議事の2番、平成29年度教育予算についてであります。来年度の当初予算につきましては、先週の金曜日に審議会に提案をさせていただいたところであります。今回の予算では市全体を通して申し上げますと、昨年12月に策定しました「第2次加賀市総合計画」で掲げる将来都市像、「住んでいたい 来てみたいまち」の実現に向けて、計画の初年度のスタートを切るものとしたところであります。予算編成にあたりましては、「将来への備え」と「成長戦略」の二つの柱を継承しまして、これまでに実施してきた主要な事業に加え、将来を見据えた新規事業を盛り込んであります。教育予算につきましても、教育長と幾度も議論を行いながら、小中学生の学力向上、生涯学習の推進、文化・スポーツの振興、文化財の保護活用といったあらゆる分野で充実を図ったところであります。この後は、お手元に配付されております資料も参考にさせていただきながら、委員皆様と意見交換をしたいと思っております。それでは事務局から主要事業の概略の説明をお願いします。

● 平成29年度教育予算について

山本課長 資料に基づき説明

宮元市長 事務局から説明がありましたが、どこの部分からでも結構でありますので、お気づきの点やご意見等がありましたらご自由にご発言をしていただければと思います。

篠原委員 はい、まず市長に冒頭にお礼を申し上げたいと思っております。と申しますのは、全体の当初予算が0.2%の伸びである、それにも関わらず教育予算が9.2%ものすごく大幅な伸びをしているということで、本当に市長さんの教育に関する大きな理解と、教育にもものすごく力を入れていらっしゃるということに対して、敬意を申し上げたいと思っております。ありがとうございます。各課の伸びを見ておりました、いずれの課も伸びていて大変うれしく思っております。それから特に黒崎小学校が今年度の3月で閉校ということになるわけですが、黒崎小学校がどうなるか大変心配していたんですが、そのグラウンドをパークゴルフ等のグリーンスポーツに使えるものとして、整備していただくということで、人がまたたくさん集まってくるというということも考えられます。それと橋立自然公園をグリーンパーク化するというので、橋立地区が市民の健全なレクリエーションとか生涯スポーツの大変良い場所になっているんじゃないかと強く思っております。

唯一この予算の中で、文化財保護課だけ減額になっているんです。これは例えば先ほど市長さんのお話にもあったように、昨年全国重伝建の大会があったけれど、それが今年はなくなったとかいう諸事情があったと思いますし、九谷焼の窯跡整備が一段落したなどいろんなことがあるんだらうなどは考えております。

新規には資料の19ページに源平合戦の「実盛と三盛」追想事業を行うとかいろんなことが決まっております。そこに関しては、経済環境部の手塚山公園の再整事業のところ、私はよくガイドである辺をまわるんですが、手塚山公園の上のところに兜神社というのがあって、そこがすごい状態でいつ倒れるか心配で、あそこをなんとかしていただけないかなと常々思っていたんですが、これは調査費ですから少しくつのかなと思っていますけれども、新しい事業で手塚山と三盛を併せてやるのは大変素晴らしいと思います。それで、20ページをご覧くださいと思います。大聖寺十万石城下町史蹟再生関連事業とございますが、その中に打越町の山門や新家邸の保存事業のことなども出ていますが、あとはまだ大聖寺の中でも江沼神社の整備とか、あるいは旧大聖寺城の整備も今後考えていかなければいけない大きな課題だと思っております。そこでこれは来年度の予算ですが、今後、文化行政といいますか、文化については是非このところにもっと力を入れていただけないだろうかということだけを唯一思っておりますので、私の意見とさせていただきたいと思っております。もし文化財保護課の方で、なぜこのようなかたちで減額なされたのか、減額になってしまったのかということについて具体的な資料などあればお教えいただければ大変幸いです。以上でございます。

宮元市長  
梶谷局長

事務局から補足ございますか。

総予算本当に伸びが高い中で、文化財保護課だけ予算上約1,250万円減っています。一番の要因は国の補助事業であります九谷窯跡整備事業、こちらの方の当初予算で約1,000万円ほど、それと伝建地区の橋立の方で修理事物の補助ということでこれが700万円ほどで合わせて1,700万円なんですけれども、事業が増えていても、まずこれだけ減額ということ。九谷窯跡整備事業の方は今までは当初国の方から提示があったんですけども、特に熊本の震災がありまして、熊本城にかかるお金が増えておりますので、全国的に史跡の整備事業が抑えられていることで、当初から減額的な意味合いです。実質配分されている金額はさほど変わらないんですけど、当初予算で見ると減ったというかたちになります。それと伝建地区は地域の修理できる、できないというような民間負担もありますのでその関係で減っております。予算関係につきましてはそういうふうになっております。また大聖寺地区ではございますが、今後の課題にもなるんですが、大聖寺地区としましてはやはり旧加賀市民病院跡地ですね。あちらの方に金額的に相当入っているかと思っております。こちらに出しております大聖寺十万石城下町史蹟再生協議会も活動は、まずは整備よりも跡地の方ということで休止して、そちらの検討も行っていただいている、大聖寺の最優先は病院の跡地ということでした。大聖寺地区の整備は、今後増えてくることになるかと思っております。以上であります。

宮元市長

だいたいそういうことであります。要は人材育成の優先順位を一番上にさせていた

だいたと、そして今局長が言われましたように、病院の跡地活用というのは喫緊の課題だと思いますからそれも同時に必要だと、緊急性がない文化財の整備がどうしても後になってしまうのはおっしゃる通りでありまして、これから長期的にどうするかは一度しっかり腰を据えて考えなければいけないと思っております。おっしゃる通りです。

篠原委員

今、大聖寺城なんかは市指定の整備になっているわけですがけれども、ご存知の通りあそこはなかなか上がるのも、下りるのも大変な現状になっております。今、発掘調査が終わった段階だと思いますので、是非これを国指定に上げていただくための準備とかを精力的にやっていただけないかなと強くお願いをしたいと思っております。それに伴って加賀市が温泉、城下町の歴史的な文化などを併せた、いろいろな方が楽しんでいただけるようなまち、要するに訪れて良いまちになるような加賀市にできる一つの大きな素材だと思っておりますので、是非このことも併せて長期的にご準備いただけないかなと思っております。以上です。

宮元市長

他、ございませんか。

疎委員

はい、1ページの児童生徒の学力向上事業の補充学習推進事業のところなんですが、数学が中心だということの理由をお聞きしたいんですが。

山田次長

いろいろな教科がありますけれども、まず加賀市においては経年的に国で行っております学力学習状況調査を見ますと、数学、算数に小学校の時から課題があるということで、まずここをなんとか打開したいということで、まず数学に力を入れてやっていきたいと。もちろん他の教科もやっていきたいんですが、いろいろな人的な資源とかも考えまして、まずは算数・数学でやっていきたいということでございます。以上です。

宮元市長

他、ございませんか。

山下委員

17ページの海外オリンピック選手事前合宿誘致事業の中で、もちろん視察的な予算はついているわけですがけれども、オリンピックも3年後となりますが、台湾、シンガポールのトップアスリートが来るわけなんです。そうするとそれに対応する設備として加賀市内のスポーツ施設を拡充できるものなのか、それとも今のうちにそれを、拡充を進めなければいけないものなのか、現状をお教えいただければと思います。

中田課長

現在誘致を展開しているところは、台湾、それからシンガポールの2か国でございます。うちの管内の施設で今考えておりますのは、加賀市スポーツセンターを拠点として考えております。国際基準には残念ながら達しておりません。ただし合宿等々につきましても両国間の了解が得られれば可能であるということから、今、交渉に次年度から入っていくところなんですが、随時必要に応じて改修等も視野に入れながら今後検討をしていく予定にしております。以上です。

山下委員

追加でお願いします。たぶん加賀市以外でも全国の各都市が誘致合戦であるとすれば、なにかしら拡充できるものが今後あれば、今のうちにこれが目玉ですよというのがあればもう一つ詰められるかなと思ったんですが、これは意見です。以上です。

宮元市長

他、ございませんか。よろしいですか。

いろいろとご意見をいただきましてありがとうございました。先ほど審議いただいた教育大綱に沿って、来年度も教育長・教育委員の皆様と市が力を合わせ、教育の充実に向けた施策をしっかりと行ってまいりたいと思いますので、更なるご協力をいただきたいと思います。

それ以外で何かありますでしょうか。事務局からありますか。

それでは特にないようでありますので、本日の加賀市総合教育会議はこれで閉じさせていただきますと思います。午前中お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございました。ご苦勞様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。